

上池袋図書館の大規模改修(概要)について

子ども文教委員会
6.10.2 文化商工部図書館課

1 施設現況、工事期間

- ①所在地・開館・・・豊島区上池袋 2-45-15（平成 5 年 1 月 28 日竣工、同 7 月 20 日開館）
- ②構造・規模・・・鉄骨鉄筋コンクリート造地下 1 階、地上 2 階、延床面積 1470.74 m²、敷地面積 1018.23 m²
- ③工事予定期間・・・令和 7 年 4 月 1 日～8 年 3 月 31 日（スケルトン改修） ※令和 8 年 6 月頃リニューアルオープン

2 改修概要（コンセプト：「みどりに囲まれたにぎやかな図書園」）

（１）築後 30 年超経過した建物・設備の老朽化に対応することはもとより、サービス、機能等も大幅に見直し、本との出会い、知らない世界との出会い、人や仲間との出会いなど、訪れるたびに新しい何かと出会える図書館をめざす。

（２）子どもから高齢者まで、読書が苦手な人や読書に課題を抱えている人も含め、あらゆる人の生涯学習の場、また居場所、交流の場として気軽に利用できる図書館とする。

①「静かに本を読む場所」という従来の図書館の発想を超え、1 階を会話自由な「にぎわいのある図書スペース」、2 階を読書・学習中心の「落ち着いた図書スペース」として区画することで、それぞれの目的に応じた快適な利用を可能とする。子どもや保護者が周囲に気兼ねなく利用できるよう、児童、ティーンズ(YA)コーナーを 1 階のにぎわいスペースに設ける。

②ゆったり過ごせるラウンジ席を含め、座席数を現行（74 席）から 2 倍以上に拡充するほか、飲食できるリラックススペースも設け、居心地のよい空間を創出する。

③受験勉強などにも利用できる独立した自習スペースを設ける。仲間同士で話し合って学習ができるスペースも用意する。

④地階には、本や図書館を通じた得た知識や情報を創造的な活動につなげるため、3D プリンターなどのデジタル機器を使ったものづくり体験ができるワークショップ（ファブ）スペースを設ける。

⑤カウンターに並ぶことなく、予約資料受取からリアルタイム返却まで可能な機能を導入する。（豊島区立図書館初）座席予約システムも導入する。

⑥講座、映画会などを楽しみながら、地域の交流にもつなげるため、従前より拡大したホールを地下 1 階に設ける。

⑦旧国鉄電車区跡地に建ち、現在も J R 車両基地に隣接する経緯から特色としている鉄道関連の資料・企画を充実する。

（３）隣接の上池袋さくら公園とのつながりや図書館の開放感を高めるための整備を行う。
館外には読書や催事が楽しめるテラスを設け、地域の憩いの場を創出する。

※休館期間(令和 7 年 2 月初旬～8 年 5 月末予定)中、豊島清掃事務所 2 階に臨時窓口を設け、予約資料の受渡、予約の受付、利用登録・更新、簡易なレファレンスなどのサービスを行う。(移送作業等による前後数日間除く。)



▲上池袋図書館キャラクター カミイ



▲車窓を感じる電車をモチーフとした閲覧席



外観（現況）



改修後イメージパース



明るく賑やかな内観イメージ、本と人の出会いが生まれる展示スペース



上池袋さくら公園の緑や周辺の住宅街の景観に馴染む外観イメージ

3 フロア構成

2階:落ち着いた図書スペース

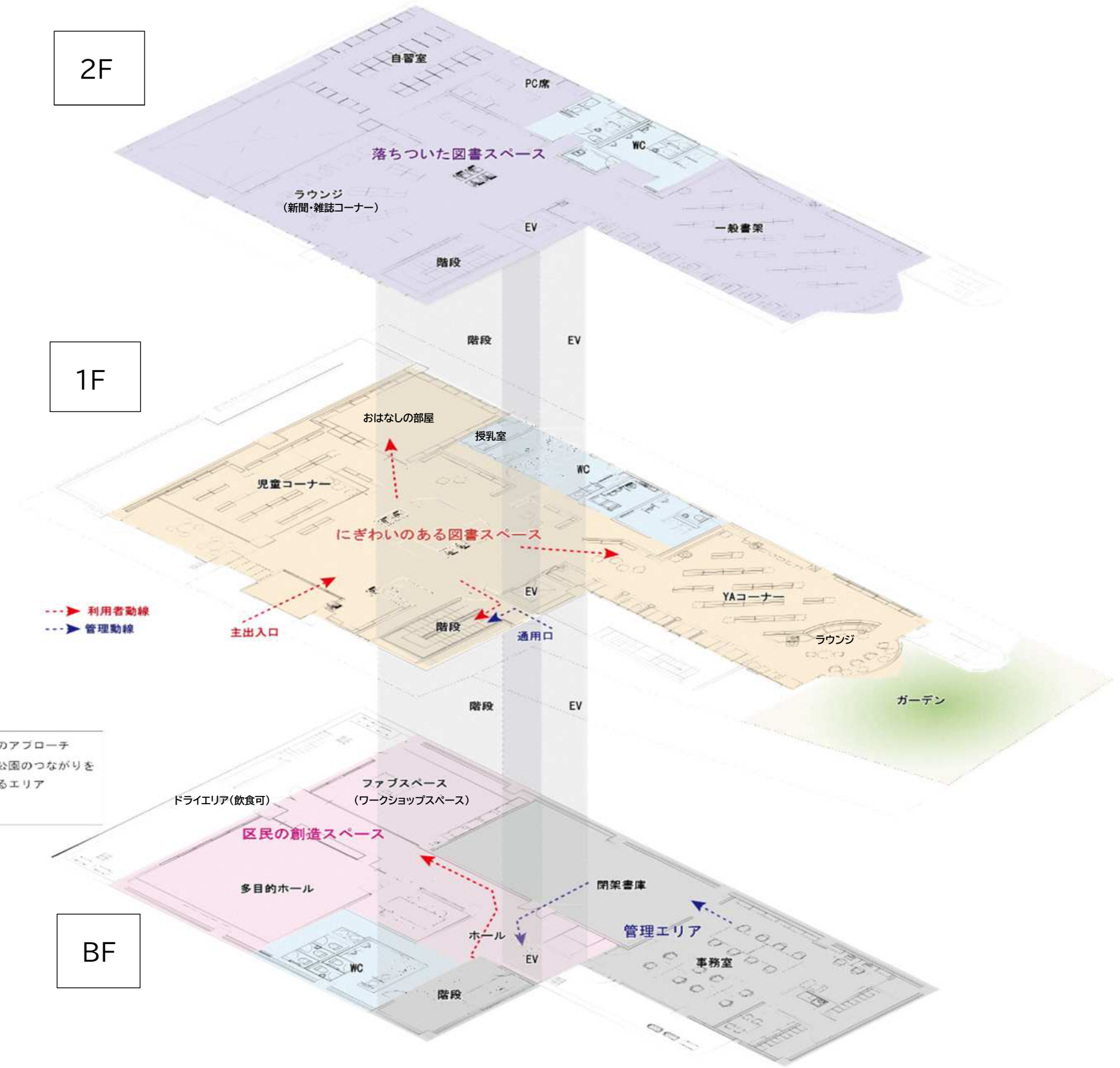
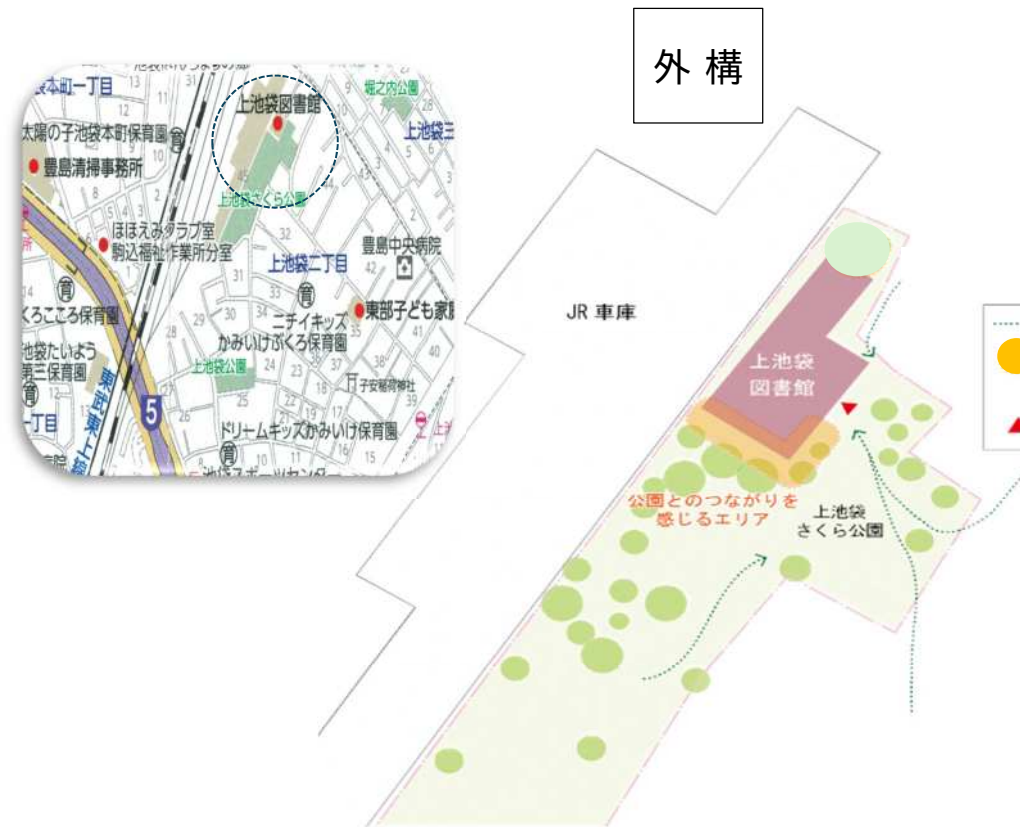
新聞・雑誌コーナー、一般書架、PC席、自習室等

1階:にぎわいのある図書スペース

児童コーナー、ティーンズ（YA）コーナー、ラウンジ、
授乳室、子ども用トイレ、車いす用トイレ等

地階:区民の創造スペース

多目的ホール、ワークショップ（ファブ）スペース
事務室、閉架書庫等



4 スケジュール

令和6年度 (6年4月～7年3月)				令和7年度 (7年4月～8年3月)				令和8年度 (8年4月～9年3月)			
設計				工事							
				休館（R7.2～8.5）豊島清掃事務所内に臨時窓口設置							